

# H29 年度 新人研修プログラム 3 年目

## 《 目 的 》

患者を全人的にとらえ、理論的な理解をもって看護展開ができる

## 《 行動目標 》

1. 部署の専門性に応じた症例の知識を深め、個別的看護ケアが展開できる
2. 二次感染および医療事故を防止できる
3. 受け持ち看護師としてチーム医療の中での自己の役割を果たすことができる
4. プリセプターとしての役割を果たすことができる
5. ケーススタディをまとめて自己の看護観を振り返る

## 《 注意事項 》

- ※ 各研修会は、筆記用具を持参し時間厳守の上お集まり下さい。  
尚、研修日程はその都度お知らせしませんので各自、勤務等の調整をお願いします。
- ※ 各提出物（A4 ワープロ 表紙無し 10～11 フォント）はコピーをし、コピーを提出して下さい。原本は自分で管理し研修時に持参して下さい。提出物は代表者がまとめて担当の（ F ）に 12 時まで提出して下さい。
- ※ 参考文献「わかりやすいケーススタディの進め方：照林社」です。
- ※ 看護協会の研修においては、参加証提出によって出席が認められますので、研修終了後一週間以内に提出して下さい。（別紙参照）
- ※ 研修は全研修参加をお願いします。体調不良などで欠席となる場合は、担当教育委員まで連絡をして下さい。研修終了できない場合は次年度に全て再研修となります。

平成 29 年度 新人研修プログラム 3 年目

	研修日	事前提出物	テーマ	ねらい	内容	講師
1	5/11 (木) 15:00~16:20	4/27(木)	プリセプター フォローアップ1	プリセプターとしての現状を振り返ったり、悩みを打ち明けたりして、今後のプリセプターとしての在り方を見出すことができる	プリセプターとして困っていること、悩んでいること、順調にしていること等をディスカッションする	教育委員
2	6/22 (木) 15:00~16:20	6/15 (木)	プリセプター フォローアップ2	プリセプターとしての役割を果たし、自らの成長に気づくことができる	プリセプターとして自らが工夫した点や心がけたことを出し合い、自分の成長を振り返る	教育委員
3	7/13 (木) 15:00~16:20	7/ 6 (木)	ケーススタディとは	ケーススタディを理解することができる	ケーススタディについて事例を通して理解する	教育委員
4	8/31(木)	~ 申し込み	チーム医療を成功させるコツ	チーム医療の実現と推進に向けた課題を考え、チーム医療を成功させる心得が理解できる	① チーム医療の意義 ② チーム作りのポイント ③ チーム医療を成功させるためには(真のチーム医療とは) ④ チームメンバーの専門性とスキル	県看護協会
5	9/21 (木) 15:00~ 16:20	9/14(木)	フィジカルアセスメント	フィジカルアセスメントとその対応を学ぶ	フィジカルアセスメントの実際	教育委員
6	10/19(木) 15:00~16:20	10/12(木)	ケーススタディの中間報告	受け持ち患者の中で心に残った事例をまとめることができる	抄録をまとめて提出できる	教育委員
7	10/24 (火)	~ 申し込み	すぐに活かせる感染予防の実際(基礎編)	看護職として必要な感染予防の基礎を学び看護実践に活かすことができる	① 感染症の動向 ② 感染のメカニズム ③ 感染予防対策の基本 ④ 感染経路別予防策 ⑤ 感染予防における看護職の役割	県看護協会
8		12/ 7(木)	ケーススタディの最終提出	ケーススタディとしてまとめ、自分の行った看護実践を振り返ることができる	抄録をまとめて提出できる	教育委員
9			ケーススタディ発表	多角的に看護を振り返ることができる		